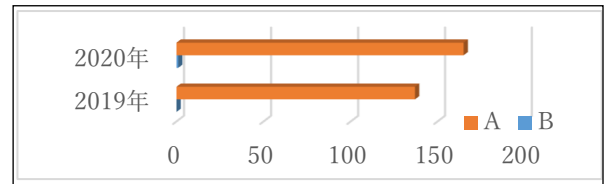


2) Questionnaire result of library tour for SIT high school and junior high school students

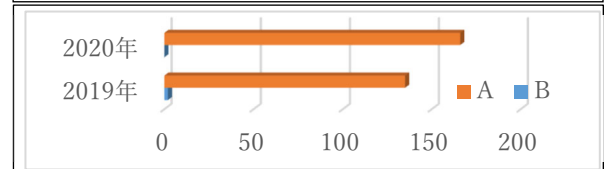
2月18日に実施された附属中高生の図書館利用説明会に関するアンケート結果をご報告します。

参加者：高校2年生166人（前年137人）※一部要約

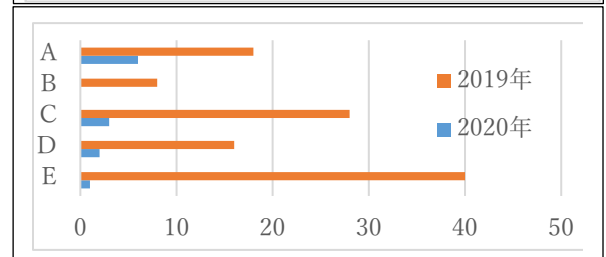
- (1) 大学図書館への入り方はわかりましたか。
 A 内容的によくわかってよかった 165人（137人）
 B わかりにくい点もあった 1人（0人）
 （エレベーターの位置）



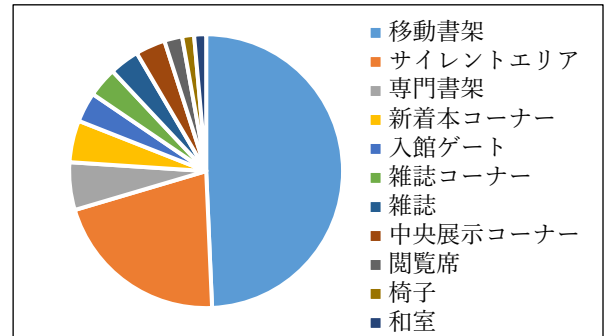
- (2) 大学図書館での図書の借り方はわかりましたか。
 A よくわかった 166人（135人）
 B わかりにくい点もあった 0人（2人）



- (3) 大学図書館への入り方・利用時間・図書の借り方で、もう少し工夫してほしい点がありますか。
 A 大学への入り方 6人（18人）
 B 図書館の入り方 0人（8人）
 C 借りる前に附属中高から「貸出証」を借り、返すこと 3人（28人）
 D 利用時間 2人（16人）
 E その他 1人（40人）



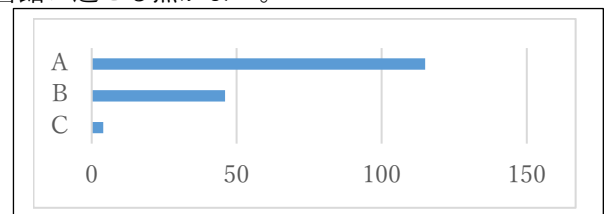
- (4) 大学図書館の中で印象的な場所がありましたか。
 移動書架：70人 サイレントエリア：30人
 専門書架：8人 新着本コーナー：7人
 入館ゲート・雑誌コーナー・中央展示コーナー：5人
 閲覧席：3名 椅子・和室：2名



- (5) 説明の中で一番よかった点（興味が持てた、ためになった）はどんな内容でしたか。
 専門書・雑誌が豊富：16人 新刊が毎週200冊入荷する：21人 移動書架を利用してみたい：14人
 本の量が多い：10人 サイレントエリア：7人 郵送貸出を行っている：5人 本の探し方：3人

- ・ 高校生でも大学の図書館を結構使っていること。
- ・ サイレントエリアは先輩からの意見で設けたということを知り、意見を反映してくれることがよい。
- ・ 閲覧席は集中できそう。スペースが多く用意されている点が良い。
- ・ 利用方法の説明動画がよかった。実際に大学に行って体験できない代わりに動画があったおかげで、いざ使おうと思ったときの使い方がイメージしやすかった。
- ・ 返す時や延長したいときに大学に行かずに高校の図書館に返せる点が良い。
- ・ 最新の論文を簡単に閲覧できる。

- (6) 4月から大学図書館を実際に利用してみたいですか。
 A ぜひ利用してみたい 115人（73人）
 B 必要があれば利用すると思う 46人（61人）
 C あまり利用しないかもしれない 4人（2人）

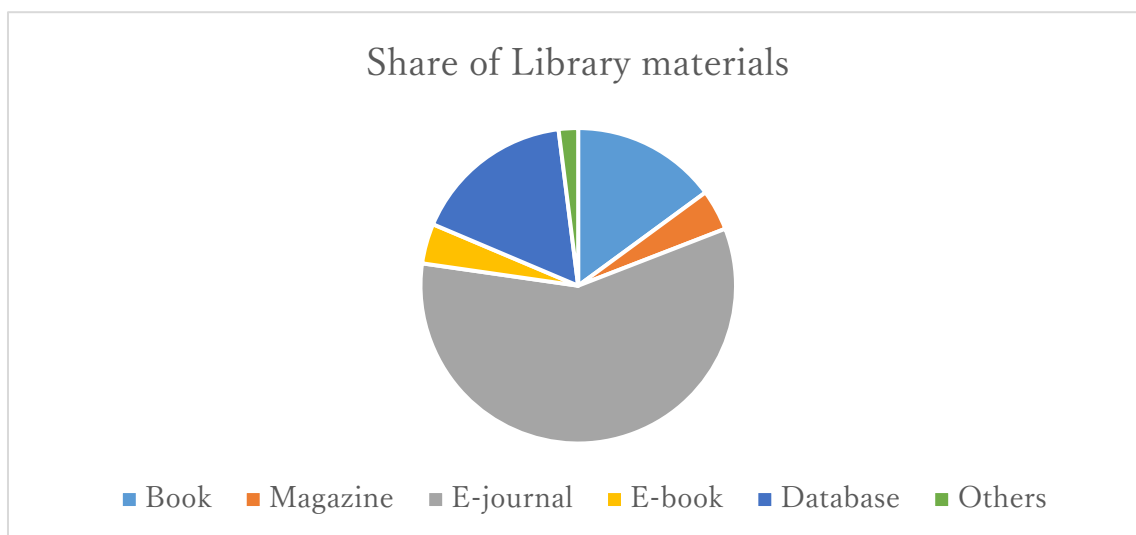


- ・ このようきれいな図書館でノートパソコンなどを使いながら勉強することは、とても大学生らしくあこがれるため、自習室や窓際のサイレントエリアなどを利用してみたい。
- ・ 高校とは比にならない量の書物を取り扱っていることがわかった。大学のレポートの材料や自分の興味のある分野などの知識を増やすことに活用できるので、たくさん有効活用したい。

3) Breakdown of Library material cost

unit : 1,000JPY

Book	Japanese	23,686	14.9%
	Foreign	9,183	
	Total	32,869	
Magazine	Japanese	8,050	4.2%
	Foreign	1,172	
	Total	9,222	
E-journal	Domestic	3,942	58.1%
	Oversea	123,837	
	Total	127,779	
E-book	Domestic	4,576	4.1%
	Oversea	4,517	
	Total	9,093	
Database	Domestic	11,557	16.6%
	Oversea	24,883	
	Total	36,440	
Others	Total	4,500	2.0%
Grand total		219,903	



E-journals and databases represent 74.7% of the total. It will be 78.8% with the addition of E-books to the above.

4)-1 Number of visitors (3 years)

We conducted a fact-finding survey considering e-material users as “Online visitors” according to the expansion of e-material.

• Actual visitors

Campus	FY2018	FY2019	FY2020
Toyosu	171,392	179,250	21,775
Omiya	173,389	155,760	8,076
Shibaura	13,503	11,720	1,451
Total	358,284	346,730	31,302

• Online visitors (Number of access for DB (database) + DL (download) number of thesis)

	FY2018	FY2019	FY2020
Total	380,653	387,366	346,051

• User numbers of alumni and alumnae


In 2020, to prevent the spread of the COVID-19, the library was closed to outside-university visitors, including graduates.

卒業生の方へ(ご利用案内)

新型コロナウイルスの感染拡大防止措置として、2020年3月5日(木)より学外者の利用を停止しております。利用再開の折には、ホームページにてお知らせします。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

1. 開館時間
 豊洲図書館・芝浦図書館 8:30~22:00 大宮図書館 8:30~21:30
 ※開館時間に変更になる場合がございます。必ず開館スケジュールをご確認の上、ご来館ください。
2. 利用できるサービス
 所蔵資料の貸出 (10冊・3週間) / 著作権法の範囲内での資料複写(モノクロ1枚10円)
 所蔵資料に関するレファレンス
3. 利用できないサービス
 電子資料(データベース等)の利用 / 個室、グループ学習室の利用
 他機関との相互利用に関わる事項 (他大学文献の複写、他大学資料の貸借など)
4. S.I.T. Libraryカード(図書館利用カード)
 お申し込みはカウンター及び図書館HPより受付しており、発行はカウンターにて行います。
 1年毎に更新の手続きが必要です。カウンターにて承っております。
 カードをお持ちの方は、入退館ゲートにカードをかざして入退館していただけます。

お探しの資料、ご不明な点がございましたら、お気軽に図書館スタッフまでお声掛けください。



芝浦工業大学 豊洲図書館 TEL 03-5859-7460
 大宮図書館 TEL 048-687-5104
 芝浦図書館 TEL 03-6722-2670
 (URL : <http://lib.shibaura-it.ac.jp/>)

参考

図連第 2020-013 号

2021 年 1 月 12 日

各専攻長 殿
各学科主任 殿

図書館長
田中 直彦
(公印省略)

卒業生を対象とした図書館利用カードの発行について（お知らせ）

平素より図書館の運営にご協力いただき、感謝申し上げます。

芝浦工業大学図書館閲覧規程 第 2 条（利用資格）」に基づき、2021 年 3 月卒業予定者に「図書館利用カード（SIT Library Card）」を以下の手順にて発行いたします。このカードの提示により、卒業生も図書館サービス（図書資料の貸出・閲覧など）を受けることができます。卒業後の利用に関する詳細は、図書館ホームページ <http://lib.shibaura-it.ac.jp/public/graduate> からご確認いただけます。

お忙しい時期とは存じますが、先生方からも卒業予定生へご案内いただければ幸いです。

1) 受付開始日

2021 年 2 月 8 日（月）

2) 申し込み方法

図書館ホームページ <https://lib.shibaura-it.ac.jp/inquiries/cardform> から

必要事項を入力することによって申し込みができます。

※ご入力いただいた個人情報は、図書館利用カードの発行以外の目的には使用いたしません。

3) 発行・引き渡し

図書館利用カードの引き渡しは、**2021 年 2 月 22 日（月）** から各図書館の窓口で行います。

また、申し込み状況により 1～2 週間かかる場合がございます。

引き渡し期間のご相談やご不明な点があれば各館にお問い合わせください。

対応時間:10:00～17:00

豊洲図書館 内線 7460 <tlib@ow.shibaura-it.ac.jp>

大宮図書館 内線 5104 <olib@ow.shibaura-it.ac.jp>

芝浦図書館 内線 2670 <tlib@ow.shibaura-it.ac.jp>

4) 利用開始予定日

2021 年 4 月 1 日（木）以降未定

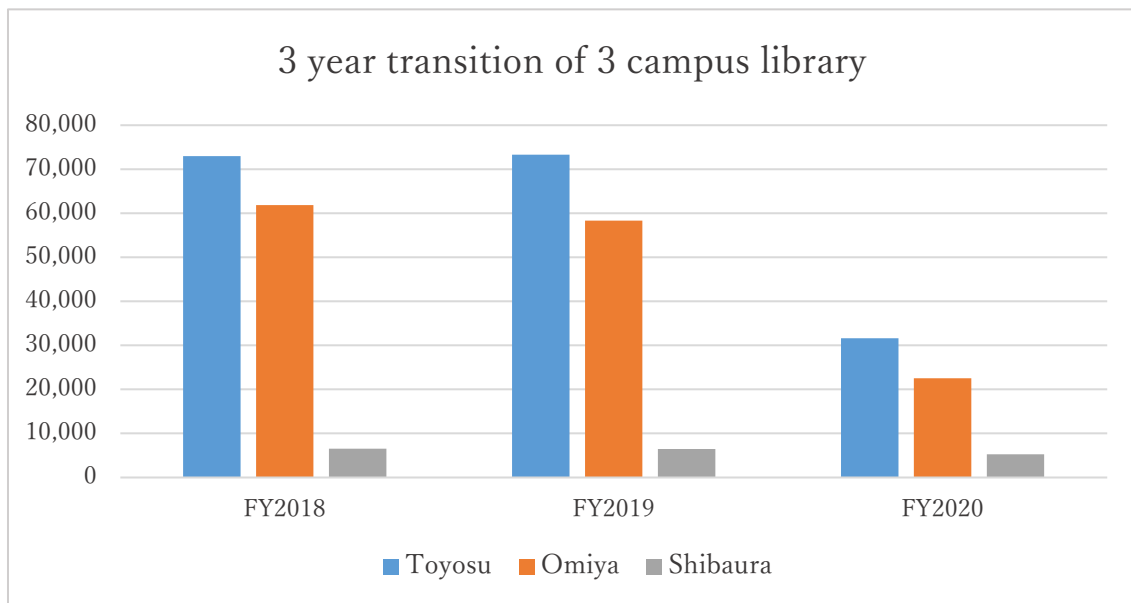
※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、学外者の利用再開時期は未定となっております。

最新情報は図書館ホームページをご参照ください。

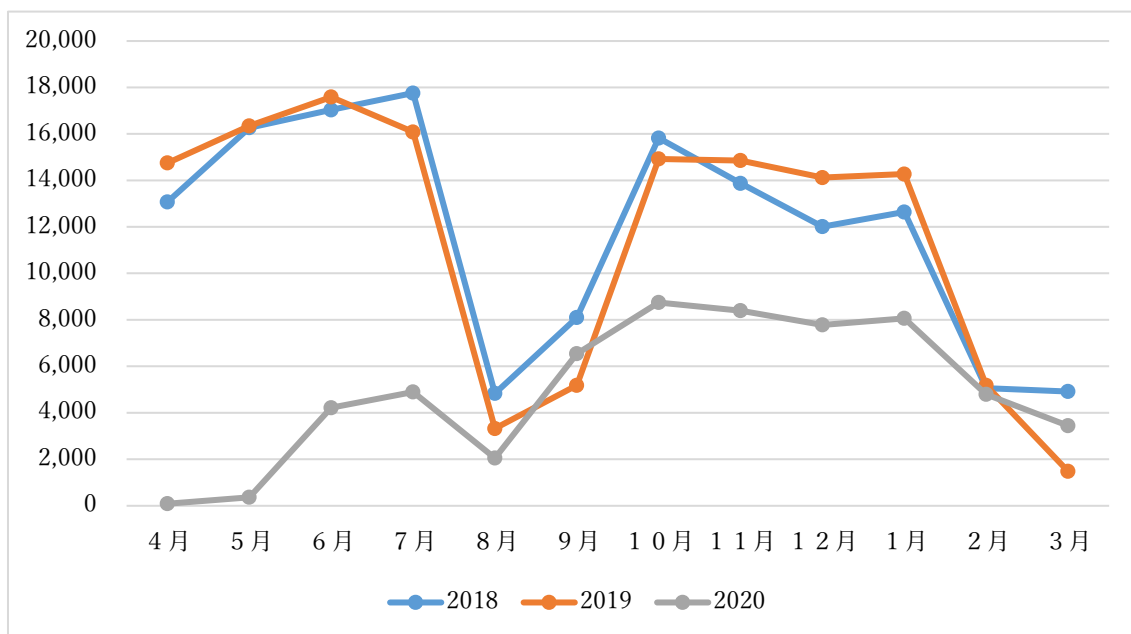
以上

4)-2 Numbers loaned (for 3 year transition)

Campus	FY2018	FY2019	FY2020
Toyosu	72,984	73,308	31,616
Omiya	61,852	58,319	22,520
Shibaura	6,534	6,458	5,226
Total	141,370	138,085	59,362



Monthly transition



• Book delivery service

Due to restrictions on access to the university caused by COVID-19, a book delivery service was launched on a trial basis for all students and faculty members from 1st June 2020. The service went live on 1st July and was discontinued on 25 March, 2021.

Notice of home delivery service

To prevent the spread of COVID-19,

We will deliver loan books and document copies to your home.

The library pays delivery charges and document copying costs for lending.

Service period

June 1st, 2020 – March 25th, 2021

The termination of this service will be in accordance with the policy of the campus, considering the new infection situation of COVID-19.

Target people

All students and faculty

Number of loan books/period

Up to 5 books / 3 weeks

※up to 30 books including books already lent

- You can apply from OPAC – My Library.
- With the broaden of library use by undergraduate students from November, Please use book posts at each campus to return library books as you can.

If you have any questions about return of books, please contact the following.

lib.shibaura-it.ac.jp/inquiries/document_return_en

lib-eturan@ow.shibaura-it.ac.jp



SIT Library

本の宅配貸出サービスの利用状況について

2020年6月より開始しました本の宅配貸出サービスは、2021年3月25日をもちまして終了いたしました。
多くの皆様にご利用いただき、ありがとうございました。

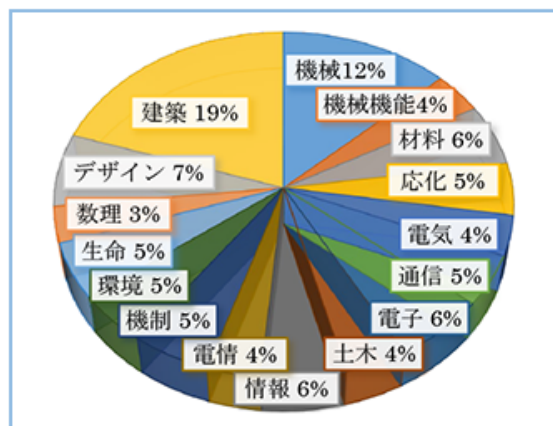
2020年6月～2021年3月の間で延べ3,396名に利用され、14,888冊の本が宅配貸出されました。

利用者の声

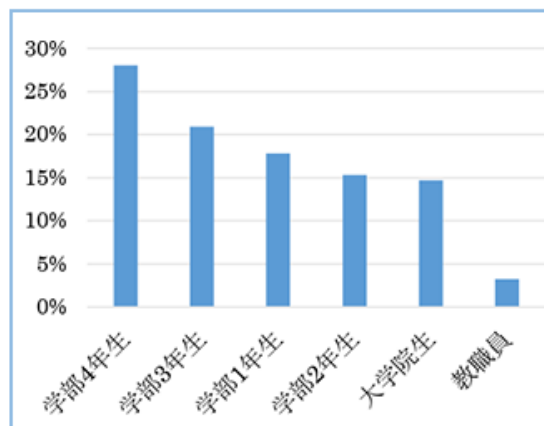
- 前期は、宅配サービスに大変お世話になりました。図書館の本がなければレポートに困ることが多く、単位もいくつか落としていたと思います。今後も継続してほしいです。
- 配送がとてもスムーズでありがたいです。通常登校になったら図書館でたくさん勉強したいです。
- 宅配便で本が借りられてとても助かっているため、今後も継続していただきたいです。
- 宅配サービスによって本が借りやすくなりました。通常開館となった後も続けてほしいです。
- 宅配貸出サービスの開始が決まったときは、とても嬉しかったです。以前からレポートのために図書館を頻りに利用していましたが、大量の本を片道2時間持ち帰るのに苦労していました。図書館のホームページから予約ボタンひとつで自宅に送ってもらえるこのサービスがすごくありがたいです。おかげでレポートが書きやすくなり、中身も充実したものになっています。
- 欲しい本が検索ですぐに見つかるし、一度にたくさん借りられて不満は何もありません。後期も継続して下さりありがとうございます。これからもたくさん利用します。
- コロナ禍での卒業研究など学習に不安がありましたが、宅配サービスをはじめ、充実した対応をしていただき、とても満足しています。おかげでコロナ禍でも文献に困らず研究を進められています。

利用者の分布（人数）

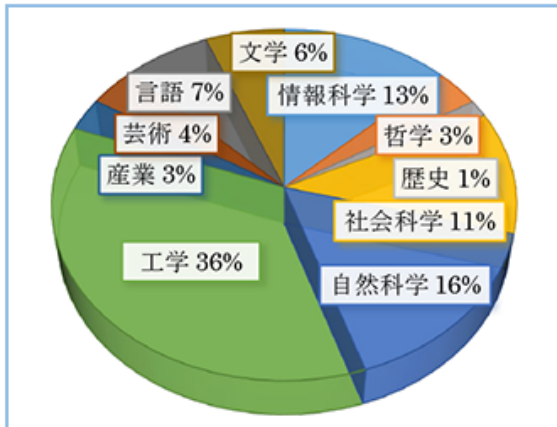
【学科別】



【学年別】



【分類別】

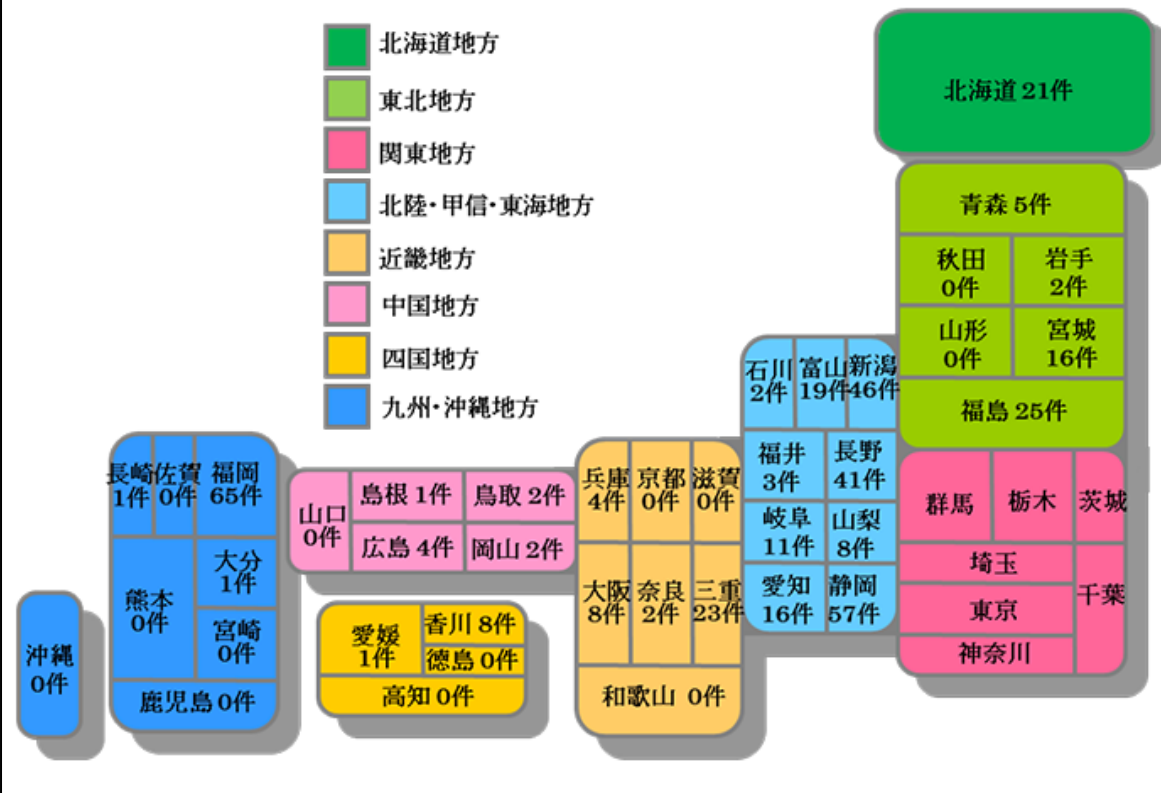


【貸出上位 分野】

専門書		貸出回数
1	建築学 関連	2,303回
2	情報学 関連	1,569回
3	電気工学 関連	1,141回
4	数学 関連	1,027回
5	機械工学 関連	416回

一般書		貸出回数
1	語学関連	1,032回
2	小説	701回
3	就職関連	614回

遠隔地 道府県別利用状況



・ Prize for the best reader

Best reader of Toyosu campus: 912 books

2020年度 ベストリーダー賞

※学部4年生を対象に「在学中に本を多く借りて読んだ方」を、表彰しました！

図書館の活用法

- ・ 研究室が決まった際に、まず図書館で専門書を借りて知識を深めました。レポートを作成する時も「参考文献が欲しい」と思った時も、すぐに探しに行ける最適な場所です。
- ・ 卒業研究のため、テーマに関する本を重点的に借りました。
- ・ 図書館ホームページにあるデータベースは、論文や電子ジャーナルの検索ができるので、定期的に使っていました。
- ・ 研究のため、実験結果と文献値を比較するなどしました。日頃から通いつめ、本が日常的に視界に入る環境に身を置くことで、レポートの発想を引き出すようにしていました。
- ・ 長期休みには、専門分野の本と専門外の本を借りて、じっくり読むことで視野が広がりました。My Libraryから貸出期間延長ができるのも便利です。
- ・ 探している本がなくても、取り寄せや購入してくれる可能性があります。気軽に相談しましょう。
- ・ 卒業研究のため「JDreamIII」「Scopus」など、データベースを活用しましょう。海外の論文も閲覧できて非常に役に立ちます。



おすすめの本を教えてください！

- ・ 後輩に紹介するのであればやはり『とことんやさしい〇〇の本』シリーズをおすすめします。
- ・ TOEIC関連のテキストが豊富です。私は図書館で一度借りてみて、「これいいな」と思った単語帳に出会えたので、後、生協で購入しました。
- ・ 資格関連の本が充実しているので、積極的に利用しましょう！先輩の論文を読むのに、電子ジャーナルも便利です。
- ・ 就職活動の際、電子版『就職四季報』を使いました。普通では手に入らない情報も手に入るの、役に立ちます！
- ・ 勉強本だけでなく、娯楽の本や小説もあるので息抜きもしやすいです。
- ・ 理工系の本は基本的に何でもあるイメージです。



SGU



- TOEIC695点。4年になるまで一切英語の勉強をしていなかったのですが、就職活動をするにあたり、半年間ほど勉強をしました。
- 3年の夏に大学のPBLで2週間ほどタイに行きました。機会があれば積極的に参加しましょう！
- TOEIC835点。図書館で借りた参考書のみで行いました。気軽に利用できる環境だったことで、ハードルが下がりました。
- 英検2級取得。マレーシアとアメリカに留学しました。



後輩へのメッセージ

- 図書館には参考書以外にもおもしろい小説がたくさんあるので息抜きのために活用してみるのもよいと思います。
- 所蔵がない本は、選書会などでリクエストすれば、手に入るチャンスもあります。また、オンラインで簡単にリクエストができるので、欲しい本の所蔵がない場合は、利用しましょう。
- 図書館では様々なサービスを受けられます。何か困ったことがあれば遠慮せず図書館の人に尋ねてみましょう。親切に対応してもらえるはずです。
- 講義の内容が分からなかったり、レポートの参考文献が見つからなかったりといった事は多々あると思います。そんな時、最も頼りになる場所が図書館だと思います。
- 大学で勉強する分野に関しての調べ物は図書館でどうにかなると思うので、実験や研究で困ったら図書館で調べるのはかなりおすすめです。がんばってください！！
- 図書館は先生からの課題達成のためでなく、自分の興味のある分野への知識を深めることに有用ですので積極的に利用しましょう。
- 身に着けた教養は一生の財産です。図書館を最大限利用しましょう。一回も利用しないなんて、もったいない！



ご協力
ありがとう
ございました！





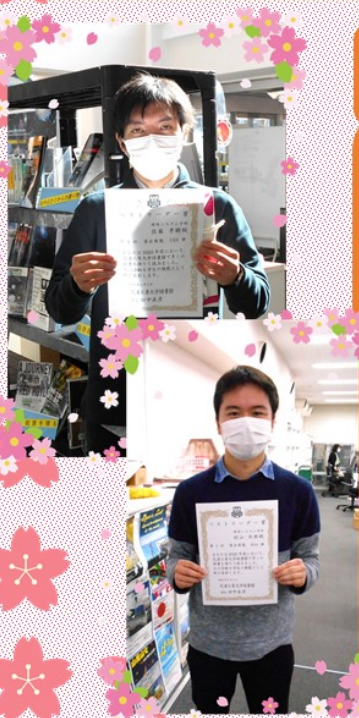
2020年度 ベストリーダー賞



※学部4年生を対象に「在学中に本を多く借りて読んだ方」を、表彰しました！

図書館の活用法

- 本を借りるときは予約システムを使うと芝浦工業大学の他の所蔵館から借りたい本を取り寄せることができます。読みたい本が誰かに貸出されていたり、普段登校するキャンパスの所蔵館になかったら予約システムを利用しましょう。
- 図書館HPのMy Library上でできる貸出更新はよく使っていました。非常に便利です。
- 図書館には四季報といった就職を支援するための書籍や就職活動する上で必要な情報を、データベースで参照することができます。また、日本経済新聞などもあるので、就職・採用関連の記事を読むこともお勧めします。
- TOEICや英語の試験の準備に図書館は非常に役に立ちました。入学時のTOEICスコアは660でしたが、最近の試験で850まで上がったので、4年間勉強してよかったと思います。
- 1年生のうちに知っておいたほうがよかったシステムとして、新規購入依頼があります。図書館に所蔵されていない本でも年間10冊まで購入していただけます。



おすすめの本を教えてください！

- 『MATLAB/Simulinkによる現代制御入門』
数値計算ソフトであるMATLAB/Simulinkを用いつつ、現代制御の基礎から応用まで幅広く学習することができる本です。制御工学・理論の研究をしたいと思うようになったきっかけの本でもあります。
- 『システム同定の基礎』
一般的には、高精度な制御を行うためには制御対象をモデル化する必要があります。モデル化のためのノウハウが非常に多く詰まった本で卒業研究にも利用しました。
- プログラミング学習や英語学習系の本はおすすめです。種類が豊富なので自分に合った本を見つけやすいと思います。
- 建築設計の授業の際、模型の作り方に関する本や設計図面集などを借りました。設計については分からないことはかりだったので、とても参考になりました。

SGU

- ・ グローバルPBL (マレーシア)
実際にどれくらい自分の英語が通用するか試したいと思ったのが参加の動機です。
- ・ 短期語学研修
現地の文化にも触れることができ、とても貴重な経験となりました。はじめは文法を気にしてしまい、なかなか話すことができませんでしたが、留学を通して、話す力がついたと思います。帰国後の英語学習に対するモチベーションが向上しました。



後輩へのメッセージ

- ・ 大学の図書館は非常に多くの本やサービスがあります。せっかくの機会ですので、単に授業のレポートやテストのためだけに利用するのではなく、自分の興味に従って専門、専門外にとらわれず図書館を利用することをお勧めします。
- ・ 大学生は本を読む時間がたくさん取れるのでぜひ活かしてもらいたいです。本を読むのが億劫であれば、音楽CDや映画のDVDを借りるところから始めてもよいと思います。楽しい大学生活となることを祈っております。
- ・ 自分にとって大学生活の4年間は長いようでとても短い時間だったと思いました。みなさんの学生生活が有意義で充実したものになればと思います。
- ・ 大学生活4年間はあっという間に過ぎてしまいます。インターンシップを含め就職活動を始めたり、研究室配属されると自由に使える時間が減ります。時間や気持ちに余裕があるうちに専門分野の知識を深めて資格を取得するなり、就職活動に備えるようにしましょう。図書館にはそれらを支援するサービスが多くあります。図書館をうまく活用して後悔のないキャンパスライフを過ごしましょう。
- ・ 芝浦工業大学図書館には、市立図書館を優に凌ぐ膨大な量・ジャンルの専門書が揃っています。専門分野に加えて、分野を問わず、文庫や新書・その他種の書籍や視聴覚資料も充実しています。就活の対策本も充実しています。さらに、各種資格試験のテキスト・過去問題集なども多くあります。書店で発売されて間もない新刊も日々入っています。図書館はまさしく「知の校堂」。学期中は課題等で余裕があまりないかもしれませんが、長期休暇中など余裕を持たせたとき、きっと人生の充実へとつながる、教養の深化による視野の拡張を図りませんか。
- ・ 先生が「これを読んでおくと理解が深まる」と授業で本を紹介してくれることが多いので、1、2年生のうちにはそれらをきちんと読んだほうがよいと思います。先生が勧める本はだいたい図書館にあるので、まずはそれをきっかけとして、図書館を使うことを始めてみたいと思います。





2020年度 ベストリーダー賞



※学部4年生を対象に「在学中に本を多く借りて読んだ方」を、表彰しました！

図書館の活用法

- 図書館にはデザインに関する本が集約されており、興味があることや疑問に思ったことなどをその場ですぐに調べることができ、非常に役立ちました。
- 図書館のコンテンツである東洋経済の就職四季報や日経バリューサーチなどを活用すると、企業研究が進めやすいと思います。
- 課題作成の際に利用すると、必要な文献を読んだ後すぐに返却できるので、集中して効率よく取り組むことができます。
- 図書館の本を利用して、デザインのスキルが付き、成長できました。
- 比較的新しい専門書がたくさんあり、電子書籍やデータベースも充実しています。
- 芝浦キャンパスの雑誌コーナーで日経デザインなどを毎月読んでいました。入口近くにあるので、気軽に寄れます！

おすすめの本

- 包装の事典
- ロジカル面接術：Marketing of yourself
いま企業は論理的な人を求めている！

SGU

- デザイン工学部の英語授業では、TOEIC点数を1/10にした点が成績に含まれるので、対策に力を入れました。
- TOEIC試験前は、図書館で問題集を借りて実践形式で演習を行いました。

後輩へのメッセージ

- コロナ禍で授業がオンラインになり、従来とは異なった環境で学んでいると思います。だからこそ、授業だけではなく、図書館の本を借りて知識を身に付け、スキルを磨いてほしいです。
- 就職活動は自分自身を見直すよい機会。「自分が何をやりたいのか」「どのように社会に貢献していきたいか」など明確化できれば、自ずと道が開けるような気がします。そのためにも、在学中は様々なことに挑戦し、経験してほしいです。
- 研究活動で疑問が生じたときは、とりあえず図書館に行き、専門書を読み漁っていました。実際に図書館で本を選ぶと、同じ棚の関連分野の本もつい読んでしまうので、結果的に様々な視点の知識が得られました。
- 地下工作室から5階の図書館まで、階段を使って往復すると軽い運動になるのでおすすめです！

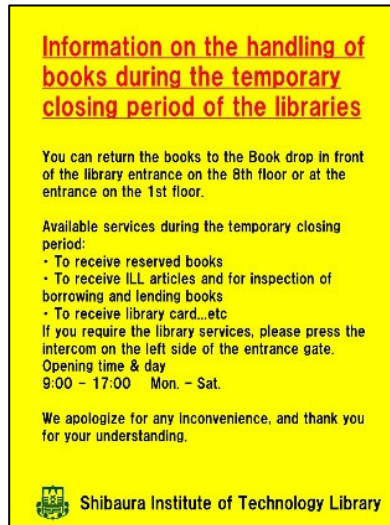
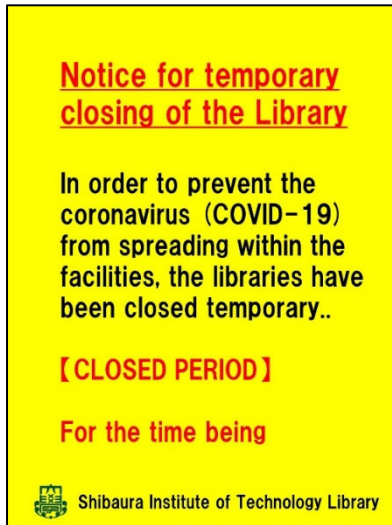
5) Facility utilization

As COVID-19 caused restrictions on access to the university, the library set limited opening hours depending on the stage of the pandemic. Whenever there was a change in opening hours or restrictions, users were informed via the library HP, information sheets, Scomb and posters in the library.

Level		Period	Users	Restriction	Opening hour	Visitor service	Non-visitor services
Normally open		~ 2020/3/4		Normal	8 : 25~ 22 : 15	Normal	
	①	3/5~4/8	On-campus visitors only	Closed in principle	9 : 00~ 17 : 00	<ul style="list-style-type: none"> •Reserved books/ILL literature/Graduate card receipt/ •Browsing Borrowed Books 	<ul style="list-style-type: none"> •Extension of loan period •Introduce e-materials
Closure of campus facilities	②	4/9~5/6	—	Complete closure	—	—	<ul style="list-style-type: none"> •Web-based e-Book Garden (-October) •Enquiries handling
Preparation for trial service	③	5/7~5/31	—	Closed in principle	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 【Delivery service】 Sending return slips for books/ Receiving return books/Sending copies of documents •Maintenance for Q&A on the website
Trial Service period	④	6/1~6/30	Faculty members, postgraduates and thesis students who have been admitted by the University	<ul style="list-style-type: none"> •Maximum number of visitors: 50 •Maximum stay: 30 minutes 	10 : 00~ 16 : 00 * Weekday only	<ul style="list-style-type: none"> •All seat use is prohibited •Return of books •Copying of magazines, etc. 	<ul style="list-style-type: none"> 【Delivery service】 Receiving return books/Sending copies of documents •WEB Book Garden (November)
0Service period		7/1~8/10		<ul style="list-style-type: none"> •Maximum number of visitors: 50 •Maximum stay: 60 minutes 	9 : 30~ 17 : 00 *	<ul style="list-style-type: none"> •Distributed release of the maximum number of reading seats •No use of PC seats/ Group seats/ Audio-visual seats/ individual rooms •Borrowing and returning materials •Copying of magazines, etc. 	
Summer Shortened period		8/11~ 9/22			10 : 00~ 16 : 00 *		
Second semester	⑤	9/23~	Faculty members, postgraduates, thesis students and undergraduate (face-to-face lecture attendees) who have been admitted by the University	<ul style="list-style-type: none"> •Maximum number of visitors: 50 •Maximum stay: 100 minutes 	8 : 30~ 19 : 00 ※Mon.-Sat. Open on national holidays	<ul style="list-style-type: none"> •Expanded use of reading seats •Resumed use of individual rooms •PC seats and Audio-Visual seats are out of use 	
		10/15~					
		⑥	11/2~	Faculty members/Graduates/ Undergraduates)	<ul style="list-style-type: none"> •Maximum number of visitors: Toyosu 150/Omiya 230/Shibaura 5/ •No maximum stay •Students who would like to use libraries in other campuses need to contact in advance. 	8 : 30~ 20 : 30 ※	
			11/16~		<ul style="list-style-type: none"> •Maximum number of visitors: 50 •No maximum stay •Students who would like to use libraries in other campuses need to contact in advance. 	8 : 30~ 18 : 00 ※	
		2021/1/7~					

① 【1st Apr.~8th Apr., 2020】 Closed to visitors (work on-going)

Receipt of reserved books, ILL materials, and library cards,
and only borrowed books can be used.

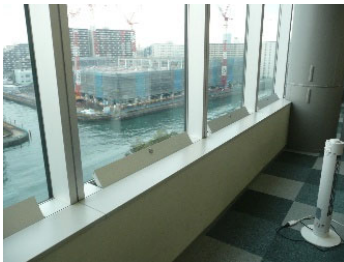


② 【9th Apr.~6th May, 2020】 Closed (no access to campus facilities)

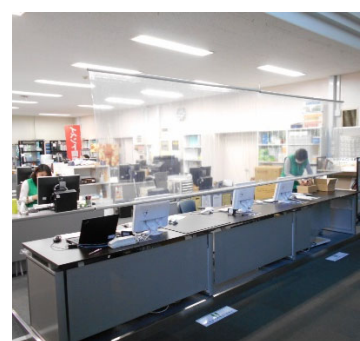
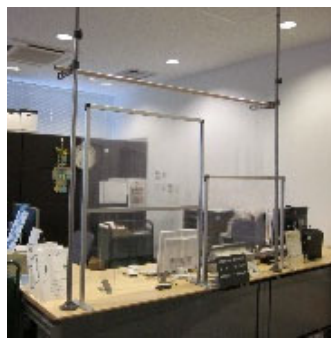
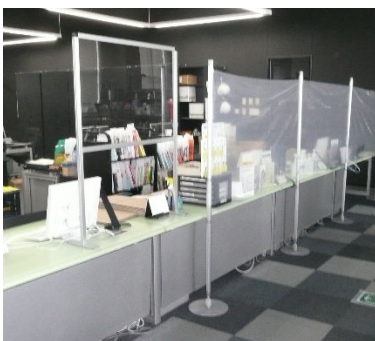
Due to the declaration of a state of emergency, access to the university was prohibited and work was suspended from 9 April to 6 May.

③ 【7th May~31st May, 2020】 Closed to visitors (work on-going)

From 7 May to 31 May, staff were allowed access to the university to start preparing the book delivery service and other administrative work. The vents and windows were opened for ventilation.



To prepare for the opening of the library, we installed screens for library counters and disinfectants to prevent the spread of the virus.

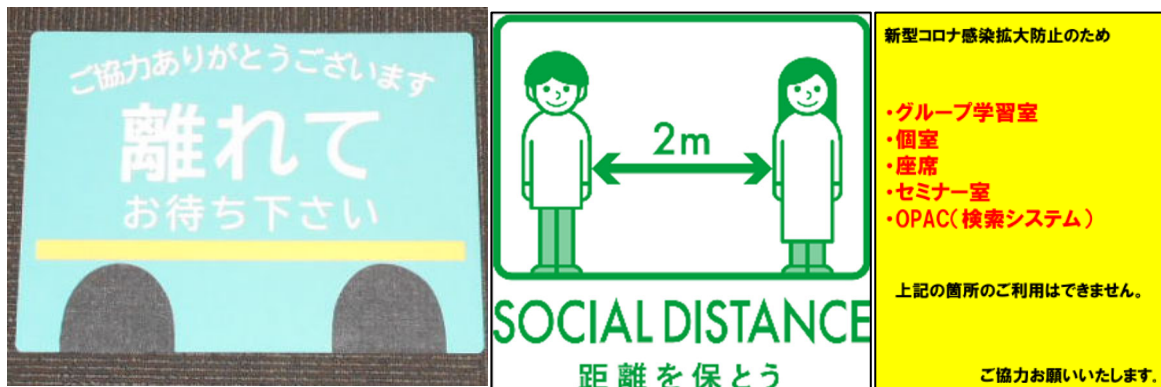


④ 【1st Jun.～30th Jun., 2020】 Limited opening (trial service period)

Following the lifting of the declaration of a state of emergency on 25 May, the library was open from 10:00 to 16:00, only to faculty members, doctoral and master's students and fourth-grade undergraduates who had been admitted by the university.



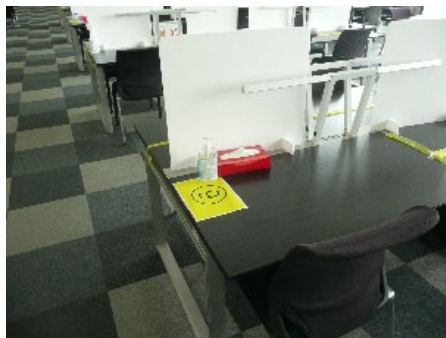
Limited services such as borrowing/returning books, and using photocopiers were available. Notices were placed on the restricted areas with tape and posters so that users would know where to go.



Students who only wanted to return books were advised to use the Book Post service. Book delivery service has been launched to students who were unable to come to the campus.

⑤ 【1st Jul., 2020～】 Limited opening (dispersed reading area)

The maximum number of seats available for reading had been distributed to allow readers to maintain social distance. For disinfection, alcohol and tissues were placed at each desk, and users themselves disinfected the desks.



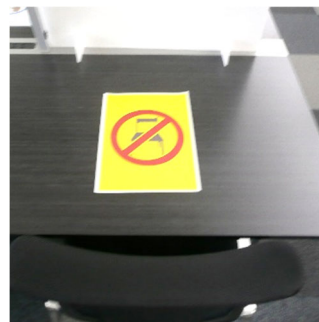
【5th Oct.】

The book post in Toyosu and Omiya campus were moved to a place where students can return books without having to enter the campuses.




⑥ 【2nd Nov. 2020～】 Limited opening (reopening of the individual room)

We placed disinfection alcohol and tissues in each individual room and reopened the use of individual rooms. The following restrictions were imposed: no choice of rooms, one person per room per day, even number of rooms lent out, odd number of rooms lent out (and vice versa the next day), online classes allowed as long as no sound is made, no web interviews allowed.

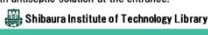


Students who wanted to use libraries in other campuses needed to contact the library via the application form in advance.

Library opens with limited services

- Terms: For a while from Mon, Nov 2nd**
* Normal operation of the library will be determined by SIT.
- Intended users: Faculty members, graduate and undergraduate (1st to 4th grade) students**
- Opening day and time: 8:30-20:20 Monday to Saturday**
* Class days on the Academic Calendar
- User limitation: The number of simultaneous users will be limited up to 150 in Toyosu, 230 in Omiya, and 5 in Shibaura. No time limit.**
It is possible to come to the campus to use the library other than the designated days.
 - No procedure is required when using the library on your campus.
 - If you want to use other library, please contact us in advance using the form below.
■ Inquiries about using libraries other than your campus

https://lib.shibaura-it.ac.jp/inquiries/from_other_campuses_en
- Others: We expand the use of reading seats and private rooms. PC seats and audiovisual seats are unavailable.**

The library operates on the following guidelines. MEXT: "Guidelines for Prevention of Infection Spread and Research Activities" and JLA: "Guidelines for Prevention of New Coronavirus Infection in Libraries". Be sure to wear a mask and disinfect your hands with antiseptic solution at the entrance.



Inquiries about using libraries other than your campus

SIT student who want to use a library (Toyosu, Omiya, Shibaura) different from the campus you belong to, Please enter the following at **least 3 days before** the usage date (excluding Saturdays and Sundays).

Student ID number ※必須	<input type="text"/>
Name ※必須	<input type="text"/>
Phone number ※必須	<input type="text"/>
Affiliation campus ※必須	Please select ▼
Library where you want to use ※必須	Please select ▼
Date of use ※必須	<input type="text"/>
Usage time ※必須 (0:00 to 0:00)	<input type="text"/>
Note	<input type="text"/>

【From SIT HP】

Activity restriction level

Level	Student Entry to the campus	Faculty Entry to the campus	Educational Activities	Research Activities	Library	Classrooms & PC rooms etc.	Counter Service	Extracurricular Activities※2
Level 0 (Normal)	Normal							
Level 1 (Restriction-Low)	Entering the campuses will be permitted, subject to special precautions for preventing the spread of infection.	Entering the campuses will be permitted, subject to special precautions for preventing the spread of infection.	Experiments, practical training and classroom lectures will be conducted in-person, subject to special precautions for preventing the spread of infection. Online is also an option※1.	Research activities are permitted as usual, subject to special precautions for preventing the spread of infection.	The library will be open, but the hours and number of users will be restricted.	Use of all classrooms will be permitted, subject to special precautions for preventing the spread of infection.	Counter service will be provided, subject to special precautions for preventing the spread of infection.	

<p>Level 2</p> <p>(Restriction-Midium)</p>	<p>As a general rule, students should not enter the campuses. Only students who are required to graduate or complete their studies are permitted to enter, subject to special precautions for preventing the spread of infection.</p>	<p>Entry will be permitted, subject to special precautions for preventing the spread of infection.</p>	<p>Experiments, practical training will be conducted in-person, subject to special precautions for preventing the spread of infection. Online is also an option. Classroom lectures will be conducted online but it's allowed to conduct in-person class with a limited number of students¹.</p>	<p>Participating in and hosting research meetings in-person, such as academic conferences, is generally prohibited. But certain on-campus research activities are permitted depending upon the research environment.</p>	<p>The library will be open but the hours and number of users will be restricted. Home delivery lending service will be provided.</p>	<p>Use of all classrooms will be permitted but the number of users will be restricted.</p>	<p>Counter service will be provided with a limited number of staff, subject to special precautions for preventing the spread of infection.</p>	<p>Guidelines set by the Center for Student Affairs should be followed</p>
<p>Level 3</p> <p>(Restriction-High)</p>	<p>Students will generally not be allowed to enter the campuses. Only those students who are required to enter the campus to graduate or complete their studies will be permitted to enter on a limited basis.</p>	<p>As a general rule, faculty should not enter the campuses. Only those who are required to enter the campus to instruct students who are graduating or completing their studies are permitted to enter, subject to special precautions for preventing the spread of infection.</p>	<p>All the classes including experiment and practical training will be conducted online.</p>	<p>Participating in and hosting research meetings in-person such as academic conferences is prohibited. As a general rule, research should be conducted at home. Entry to the laboratory is permitted only when it is essential for preparation and continuation of research.</p>	<p>The library will be closed but home delivery lending services will be provided.</p>	<p>As a general rule, the use of all classrooms will not be permitted.</p>	<p>Minimum counter service will be provided with a limited number of staff. As a general rule, staff will respond by email or phone.</p>	
<p>Level 4</p> <p>(As a general rule, suspend all activities at campuses)</p>	<p>Entering the campuses will be prohibited for all students.</p>	<p>Entering the campuses will be prohibited for all faculty members.</p>	<p>All the classes will be conducted online.</p>	<p>Only research staff who need to enter the laboratories temporarily may be allowed with the permission of their academic unit's representative, such as the dean or department head, in order to maintain the required minimum level of research assets.</p>	<p>The library will be closed and home delivery lending services will be suspended.</p>	<p>All classroom use will be prohibited.</p>	<p>All the services will be suspended.</p>	

6) List of information sheet

	Month	Title
1	Whole year	“How to use the library for job hunting” - Introduce recommended resources for job hunting
2	Apr.	Hosting of Japanese e-Book Garden
3	Jun.	Book and photocopies’ delivery services via online registration
4		Usage trends of book home delivery service as a measure to prevent the spread of COVID-19
5		Japan Library Association "Library Survey“
6	Jul.	Library provided a book delivery (summer long term) service
7		【Information】 JUSTICE Contract Status Survey for FY2020
8	Aug.	Photocopying and book-lending service suspended during summer holiday
9		Posted the Library Annual Report FY2019 to library HP
10	Sep.	Posted the Library Annual Report FY2019 (English version) to library HP
11		Library survey of Academic Information Infrastructure in FY2020 by Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (MEXT)
12		Return of books on long-term loan
13	Oct.	Library released the Library Satisfaction Survey Questionnaire FY2020
14	Nov.	Limited opening of the library as a measure to prevent the spread of COVID-19 < Greater use for undergraduates >
15		Library hosted “FY2020 free distribution of disposal materials”
16		Information released for web-based Book Garden
17		<Eliminating the limit on the number of simultaneous visitors> Limited opening of the library as a measure to prevent the spread of COVID-19
18		Publication of the Library Newsletter "OH! MY LIB CAFE No.39”
19		Request of university library questionnaire survey for "University Ranking 2022" by Asahi Shimbun Publishing
20	Dec.	Long term book loan available for winter
21		Publication of the Library Newsletter "OH! MY LIB CAFE No.39 (English version)”
22		Photocopying and book-lending service suspended during winter holiday
23		Preliminary Report for FY2020 Library Satisfaction Survey (Free Writing Section)
24	Jan.	Changes to library opening hours (following the declaration of a state of emergency in the Tokyo Metropolitan Area)
25		Long term book loan availability opened for Spring
26	Feb.	Result of FY2020 Library Satisfaction Survey
27		Publication of the Library Newsletter "OH! MY LIB CAFE No.40”
28		Issued library cards for graduates
29		Prize for Best Reader FY2020
30		Guidance on using the university library for SIT junior and senior high school students
31		Publication of the Library Newsletter "OH! MY LIB CAFE No.40 (English version)”
32	Photocopying and book-lending service suspended during spring holiday	
33	Mar.	Use of Omiya Library Group Study Room for "Everyday English" class
34		Book delivery service for graduates

Activities record of the SIT Library Research Committee for Railway Materials in 2019-2020

27th Feb.,2021 Prof.Dr. Goro FUJITA

(1) Acceptance of donations

Newly donated items include the Tanemura Naoki Collection, the backlight blinder for arm-tree signals (Meiji era), link parts for coupling (Meiji era), Odakyu Type 2200 bogie spiral bevel gears, etc.

(2) Organization of donated item

In principle, we continue to sort out donated items once a month, with the help of university students and members of the Association of Friends of the Railway. Amid the Coronavirus pandemic, however, this activity has been limited to university staff and students. The main items that have been organized are a detailed drawing of rolling stock from the early 20th century (Photo 1), a tablet block instrument and a spiral bevel gear (Photo 2). The paper materials are now being digitized.

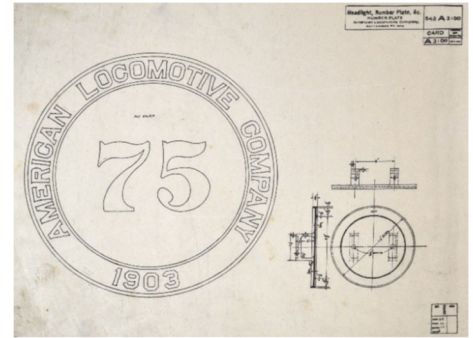


Photo 1: Detailed drawing of rolling stock at the beginning of the 20th century

(3) Bibliographic registration of donated items

So far, we have focused on books, but we have also made a list and registered the bibliography of items stored at the SIT Junior and Senior High School. About 300 items have been completed.



Photo 2: Odakyu 2200 bogie carriage with spiral bevel gears

(4) Publicity

On the occasion of the acceptance of the Odakyu 2200 bogie spiral bevel gear, we held a commemorative lecture "Development of High-Performance Trains and Preservation of Technology: The Role Played by Odakyu Electric Railway" as a lifelong learning course on November 30, 2019. This item is now in the final stage of maintenance, and a press release will be issued by the Public Relations Section upon completion.

(5) Operation of the Shibaura Railway Engineering Gallery

- The schedule and details of the exhibition are made known to the public through the website. On weekdays there are several neighborhood visitors per day, but these were interrupted by the pandemic. On the occasion of events such as school information sessions and public examinations, there are dozens of visitors.

- Photographic exhibitions entitled "A journey on a local private railway (1) Niigata Kotsu - from the collection of Kishi Yuichiro" (Photo 3) and "A photographic exhibition of the



Photo 3: Photo exhibition "A journey on a local private railway (1)"

railway research club of the SIT junior high school" were held. Each exhibition had 30 photographs on display. This exhibition was also suspended due to the Coronavirus pandemic, but it is hoped that it will be reopened in the future.

(6) Organization of committee meetings

• An online meeting was held with committee members and observers on 3rd March 2021. Progress reports and future plans were discussed.

(7) Plans for the next year

• There are still some items that have not been sorted out. We will continue to sort them and systematize them as a collection.

• The establishment of the SIT Library Research Committee for Railway Materials will end in March 2021, so we will consider whether to continue or review the committee.

8) Introduction to a valuable railway collection

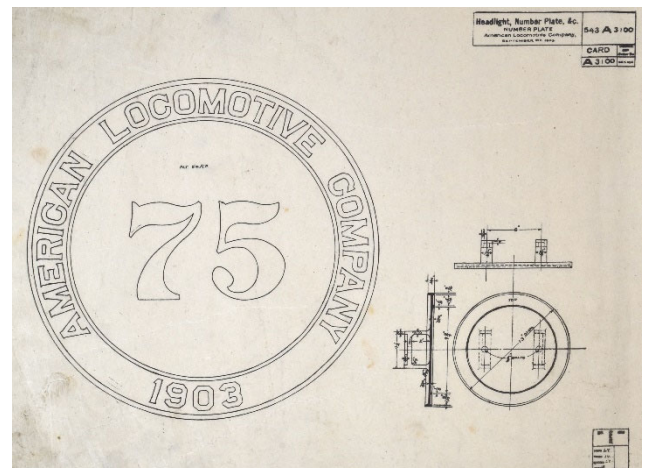
Introduction to a valuable railway collection

2021.3.3 Prof. Dr. Goro FUJITA

(1) Drawings of vehicles in the early 20th century/

There are about 600 drawings of rolling stock used at the Naebo Workshop of the Ministry of Railways (now the Naebo Workshop of the Hokkaido Railway).

Many of the drawings appear to date from the early 20th century and include steam locomotives as well as snow-ploughs. The steam locomotives are 18900 class (later C51), Baldwin F2 class (later 9200), ALCO 9050 class, 9900 class (later D50), B6 class (later 2120 and others), with some drawings of 5700 class and 7550 class.



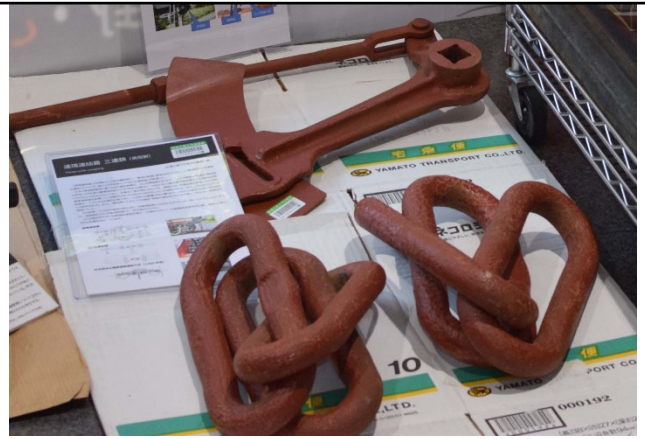
(2) Tablet block instrument

This is a device that was used to prevent trains from colliding with each other, and would have been installed in both station buildings where trains were blocked. This device was used at Hosokura station of the Kurihara Den-en Railway Line, and was loaned by Kurihara city. The date of manufacture is not known, but there is a nameplate stating it was repaired in 1966. Also, it is known that the design is almost certainly based on a drawing published in 1919. In restoring it, the mechanical structure inside is visible. It remains operational.



(3) Ring coupler, 3-chain and backlight blinder for arm-tree signals

The "ring coupler" was a link-type coupler in the early days of railways, with a simple structure in which three chains were attached to hooks fixed at the front and rear of the carriage. Later, the "screw type coupler" was introduced as an improvement. The 'backlight blinder' is one of the parts of the mechanical semaphore signal. It is called a backlight blinder in England, and is a component that visually conveys the signal status at night to the station control side, which is located in the opposite direction to the front of the oil lamp, i.e. the direction of the train, indicated by the front glasses. Both parts were made in England.



(4) Collection of Mr. Naoki TANEMURA

Naoki Tanemura was a railway writer who published a number of railway reportages, current affairs reviews, travelogues and mystery novels. He published several books relating railway travel, travelling around without any fixed schedule. SIT Toyosu Library manages the collection of his works, which were donated by his family and other related people. The main items in the collection include writing items from around his office desk and books with revised comments.

